

## 農林中央金庫青森支店による森林整備活動について

農林中央金庫は、農林水産業振興に向けて全国各地で CSR 活動（企業の社会的責任）活動に取り組んでいます。令和2年2月には、農林中金青森支店の寄付金を活用して、青森県緑化推進委員会が、むつ市脇野沢にある国有林で下北森林管理署が植樹指導の協力をして植樹活動を行うこととして、農林中央金庫青森支店、青森県緑化推進委員会、むつ市、下北森林管理署の4者で「農林中央金庫青森支店による森林整備活動実施協定書」を締結しています。

令和2年9月4日（金）に協定に基づいて、青森の郷土樹種であるヒバを地元の児童に植樹してもらおう予定でしたが、当日は朝から強い雨となり、現地での植樹が困難となったため、会場を脇野沢小学校に移し一部変更して行われました。



【開会式セレモニー】



【丸太切り体験の様子】



【木工品製作の様子】



【自分が作った椅子に大満足】

子供たちは開会式のセレモニーのあと、青森県森林組合連合会の指導による電動チェーンソーによる丸太切り体験や木工品の製作に汗を流していました。

下北森林管理署では、国有林のフィールドを提供しながら、森林・林業への理解を深めてもらう取組みを行っています。